

新任教員紹介

新任教員

平成24年10月1日付



リハビリテーション科学部准教授
(作業療法学科)

浅野 雅子 (あさの まさこ)

PROFILE

札幌医科大学大学院保健医療学研究科博士課程前期、九州大学大学院芸術工学府博士後期課程修了。市立室蘭総合病院リハビリテーション部門作業療法士、八雲総合病院リハビリテーション科作業療法士、西九州大学リハビリテーション学部講師等を経て、本学就任。芸術工学博士。

歯学部

任期制助手(口腔機能修復・再建学系〈高度先進補綴学〉) 鈴木 元子

特別講演会を開催

「既に始まりつつあるiPSテクノロジーの応用」

11月29日(木)18時から「北海道医療大学特別講演会『既に始まりつつあるiPSテクノロジーの応用』」を開催し、道内外から358名の皆様にご参加いただきました。

講演会は、iPSアカデミアジャパン株式会社の村山昇作代表取締役社長を講師として迎えました。iPSアカデミアジャパン株式会社は、ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中伸弥京都大学教授の研究成果を普及することを目的に、特許の管理等をしています。

講演は「iPS研究の歴史」「iPS細胞技術のビジネスモデル」「幹細胞を取り巻く世界の動向」の観点からお話をいただいたほか、研究開発資金についてや、米国と日本の比較についても言及されました。

先般のノーベル生理学・医学賞受賞によって世界的な注目を集めているiPS細胞について今後の発展や個体差に係る活発な質疑応答がみられ、盛会のうちに終了しました。



座長(黒澤副学長)



理事長挨拶



質疑応答

講師(村山代表取締役社長)

本学歯学部の取り組みが、文部科学省 2012年度「大学間連携共同教育推進事業」(分野連携)に採択

「大学間連携共同教育推進事業」は、大学設置者の区分に関わらず地域や分野で連携した大学について、文部科学省が優れた取組を選定して重点的に財政支援を行い、教育の質の保証と向上、強みを活かした機能別分化を推進することを目的としたものです。

2012年度は153件(地域連携76件、分野連携77件)の申請がありましたが、本学が岩手医科大学および昭和大学(代表校)と申請した「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」事業(分野連携)は、採択49件(地域連携25件、分野連携24件)の一つに選ばれました。

【取組概要】

本取組は、これまで連携体制を築いてきた北海道医療大学、岩手医科大学、昭和大学の3大学がITを活用した教育センターを設立し、歯科医師会と協働して、いつでもどこでも学べるITを活用した歯学教育プログラムを構築し、1. 臨床推論能力 2. コミュニケーション能力 3. 自己評価能力を養成するものである。

■取組名称

ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成

■連携の種類

分野連携

■連携大学

北海道医療大学、岩手医科大学、昭和大学(代表校)

■連携機関

北海道歯科医師会、札幌歯科医師会、岩手県歯科医師会、盛岡市歯科医師会、東京都大田区蒲田歯科医師会、東京都大田区大森歯科医師会、東京都目黒区歯科医師会、東京都荏原歯科医師会、東京都品川歯科医師会

■事業期間

2012年度から2016年度(5年間)

